

平成29年4月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：平成29年4月27日（木）午後4時00分～5時45分

場 所：大野市役所 談話室

# 大野市教育委員会 4月定例会

平成29年4月27日(木)  
午後4時～談話室

## 1. 開 会

会議録署名人 清水委員 關委員

## 2. 3月定例教育委員会の会議録の承認について

## 3. 委員長及び教育長の重要事項報告

## 4. 議 事

議案第15号 第三次大野市子ども読書活動推進計画について

議案第16号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について

議案第17号 大野市文化会館整備基本計画策定委員会委員の選任について

議案第18号 図書館協議会委員の選任について

## 5 付議事項

- 1) 請願・陳情の処理経過並びに結果の請求について 資料1
- 2) 5月の行事予定について 資料2-1  
・5月定例教育委員会 5月25日(木)午後3時30分から 談話室
- 3) 平成29年度福井県市町教育委員会連絡協議会研修会(5/24)について

## 6 その他

- 1) 大野市社会教育委員の選任について 資料3
- 2) 4月の業務報告について 資料2-2
- 3) 指定学校の変更の許可について

## 7 閉 会

<出席者>

	委員長	洞 口 幸 夫
	職務代理者	清 水 美 那 子
	委 員	山 川 秀
	委 員	關 園 子
	委 員	松 田 公 二
事務局（説明者）	教育長（再掲）	松 田 公 二
	事務局長	小川 市右エ門
	教育総務課長	山 田 靖 子
	学校教育審議監	道 鎮 栄 一
	生涯学習課長	中 村 吉 孝
	〃 文化財保護室長	中 村 りえ子
	〃 スポーツ振興室長	多 田 直 人
（書 記）	教育総務課長補佐	安 井 妙 子

<傍聴者>

5 名

## 【開会・点呼】

【委員長】定刻となりましたので、ただ今から4月定例教育委員会を始めさせていただきます。

本日の傍聴者は5名で、許可しておりますので報告します。

——<大野市教育理念の唱和>——

【委員長】遠くに見える谷の残雪が一雨ごとに姿を大きく変えていくと共に、若葉が日に日に増しているように見えます。

皆さん方には、お元気でご出席いただき誠にご苦労様でございます。

学校も新1年生や新しい先生方を迎え、新鮮な雰囲気が始まっているものと思います。6年生や中学3年生にとっては恒例の全国学力テストが早々と実施され、厳しい試練のスタートになったようですが、いずれにしても昨年同様に健やかな成長を期待したいと思っております。

今日は平成29年度最初の教育委員会です。

職員の異動があり、課長、課長補佐、室長等が変わりました。

新体制のもと、引き続き重要課題に「和」を忘れず、常に緊張感を持って臨んで参りたいと思っております。何とぞよろしくお願い申し上げます。

## 【会議録署名人】

【委員長】本日の会議録署名人は清水委員さんと關委員さんのお二人にお願いします。

## 【3月定例教育委員会等の会議録の承認について】

【委員長】2番目の3月の定例教育委員会の会議録の承認について、議題とします。

事務局の説明をお願いします。

【教育総務課課長補佐】3月の定例教育委員会の会議録について、説明します。

——<会議録 概要説明>——

【委員長】ただ今、3月の定例教育委員会の会議録の説明をいただきましたが、何か訂正箇所等がありましたら、お願いします。

【山川委員】特にありません。

【委員長】特にないということなので、3月定例教育委員会の会議録について承認してもよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】それでは、3月定例教育委員会の会議録については、事務局の説明のとおり一部修正して承認することとします。

### 【委員長及び教育長の重要事項報告】

【委員長】続きまして、3番目、委員長及び教育長の重要事項報告に入ります。

私からはありませんが、教育長から何かありましたらお願いします。

【教育長】重要事項報告ではありませんが、春休みの期間中に、子どもたちや教職員に大きな事件、事故もなく、平成29年度が順調にスタートしております。

ただ、他地域では昨年、教員が1名自殺され、中学校の生徒も1名自殺をしております。学校としっかり連携しながら、子どもたち一人一人、教職員一人一人をしっかりと見取って、大切にしてお野の教育を進めたいと考えております。

どうかよろしくご指導くださいますようお願いいたします。

### 【議 事】

【委員長】では、早速、議事に入ります。

議案第15号 第三次大野市子ども読書活動推進計画についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】ただ今、第三次大野市子ども読書活動推進計画について説明をされました。前もって資料は配布されていますので皆さん方も読まれているかと思いますが、初めに質問がありましたらどうぞ。無ければ意見でも結構です。

——<沈黙>——

【委員長】前回の委員と同じ人はいますか。

【生涯学習課長】図書館の職員は同じですが、他の委員は代わっています。

【教育長】平成28年3月に策定された「結の故郷ふるさと教育推進計画」としっかりと関連付けて出来上がっているのです、大変ありがたいと思っています。

「結の故郷ふるさと教育推進計画」では家庭教育と地域教育を強化していこうということで、特に読書活動と世代間交流事業を重点的に進めていくという内容ですので、しっかり実践していかなければならないと感じております。

【清水委員】このチラシは全小中学生に配布するのですか。

【教育長】配布するかどうかは把握していませんが、ポスターも合わせて広く広報したいと考えております。

【關委員】家庭における読書活動の推進ということで、各家庭に配布するのかと思いました。

私も学校の図書室に関わったことがあります。学校図書活動というと選書が一番大事ですので、大野市図書館司書が各学校の図書室を巡回し、本が揃っているかなどを点検してくれるといいなと常々思っていました。学校の先生方も忙しいので、図書館司書とうまく連携できれば読書活動も推進できると思います。

【生涯学習課長】図書館司書は、学校の図書自体は把握していませんが、学校との関係では、朝読書とかボランティアとしてほぼ全ての学校と関わりを持っていますので、以前に比べ図書室担当の先生との連携は取れていると思っています。

【關委員】先生から「見てほしい」と依頼すれば応じていただけるとは思いますが、先生もなかなか忙しいので司書からアドバイスがあるといいと思います。

【委員長】關委員さんからのご指摘のことは6ページの「今後の取り組み」というところの具体的な例になろうかと思えます。相互に十分連携して、良い本が入るように努力していただきたいと思えます。

私から一点質問しますが、7ページ中ほどの「10歳までは読んでもらうのが読書」という意味が分からないのですが、どういう意味ですか。

【文化財保護室長】幼少期、本に触れる初期の段階では、ただ字面を追っていく読書では心に響きにくく、内容が理解できないこともあります。やはり身近な大人に声に出して読んでもらって、想像力を膨らませることで読書の充実感を得ることができます。

そういった意味で、10歳までは身近な大人に読んでもらうのが基本だということです。

そういう経験があれば、少し難しい本を読んでも理解できる力が段々と身に付いていくということです。

【委員長】よく分かりましたが、10歳というのは、少し年齢が高いのではないかなと思います。

【文化財保護室長】物語性の高い本を読むには想像力を必要としますが、空想力をはたらかせるためには、就学前の絵本の読み聞かせだけでは足りず、やはり小学校低学年頃までは、身近な大人に分かりやすい物語を読んでもらうことで、そういった力が身に付くと考えています。

【委員長】分かりました。他にないですか。

3ページ下の「2計画の目標」で「(2)読書環境の整備」とは誰が整備するのですか。

【生涯学習課長】基本的には教育委員会です。

【委員長】他にございませんか。

なければ、採決してよろしいですか。

――<異議なし>――

【委員長】では、議案第15号 第三次大野市子ども読書活動推進計画について、事務局の提案通り承認してよろしいですか。

――<異議なし>――

議案第15号 第三次大野市子ども読書活動推進計画について、提案の通り承認することにします。

次に、16号 大野市生涯学習推進会議委員の選任について、議案第17号 大野市文化会館整備基本計画策定委員会委員の選任について、議案第18号 図書館協議会委員の選任については、3議案とも人事案件ですので、最後に回します。

#### 【付議事項】

【委員長】続きまして付議事項に入ります。

1) 請願・陳情の処理経過並びに結果の請求について、事務局の説明をお願いします。

――<課長、資料1説明>――

【委員長】ただ今、説明された内容について、皆さん方のご意見がありましたらどうぞ。

――<沈黙>――

【委員長】重要なのは、下から3行目、「市としては、本市の将来を担う児童生徒のよりよい教育環境を目指す最良の計画とする教育委員会の考え」という所かと思いますが、この点については、私たちの考えてきたことと同様だと思うのですが、いかがですか。

――<沈黙>――

【委員長】特に意見がなければ、委員長判断で、このとおりとしてよろしいですか。

【清水委員】今、初めて資料を見るもので、この書類についてもう少し説明をお願いします。

【教育総務課長】議会で採択されました請願・陳情というのは、その後の経過や結果を議会に報告することが地方自治法に定められておりまして、大野市では慣例で次の議会で報告することとなっております。

前回の12月議会では、継続審査になったものもあるのですが、学校再編を進めてほしいという趣旨の陳情が採択されました。そこで、12月議会の次の議会である3月議会で再編を進めてほしいという陳情については、その趣旨を受け止め1月に計画を策定しましたと回答させていただいております。

そして、3月議会では計画見直しや白紙撤回を求める内容の9件の陳情・請願が採択されまして、これに対して6月議会で、その後どうなっているかという結果を報告しなければならないので、9件の請願・陳情内容は少しずつ違いはありますが、こういう一つの回答になるのかなということで、提案をさせていただいております。

【清水委員】議会で報告するということですね。

【委員長】そういうことですね。

私は修正するところはないと考えますが、皆さんはいかがですか。

【山川委員】これ以上は言えないですよ。

【委員長】予算も認められなかったもので、これ以上進めていくことはできませんし、かといってこれまでの計画は大事にしていけないといけませんので。

では、この内容でよろしいですね。

——<異議なし>——

【委員長】では、事務局が説明しましたとおり、6月議会にはこの内容で報告していただくことにします。

続きまして2番目の5月の行事予定について、各課の説明をお願いします。

——<課、室長5月行事予定説明>——

【委員長】各課の説明をいただきましたが、質問や意見はありませんか。

【清水委員】名水マラソンの参加者は何人になりましたか。

【スポーツ振興室長】4,799人となっております。今後、調整が入るかも分かりませんが、約4,800人です。

【關委員】名水マラソンのコースにお花が植えてあったり、看板を立ててあったりしますが、担当の方は見に行ったことはありますか。花がきれいに手入れしてある地区やバタバタなどところがありますが、市から協力金のようなものが出ているのであれば、もう少しきちんとしてもらう必要があるのではないですか。

上庄放課後子ども教室では安全管理委員さんが看板を作り、当日は子どもたちが集まって応援をされていて、ランナーたちとハイタッチしたりして盛り上がっていましたので、お互いに思い出に残る大会になれば、参加される方もリピーターになるかなと思いますので、その辺を一度チェックしてみてください。

【スポーツ振興室長】本年度、可能な限り現状確認をさせていただきまして、善処できるように検討させていただきます。

【教育長】現状確認も大事ですが、大会終了後に集落や団体の代表の方に、お礼を兼ねて要望などを聞き取ってこないと進歩しないので、併せてお願いします。

【關委員】大会当日に自転車に乗って写真を撮りに来られた市職員の方がいましたが、看板についてはどこが管轄なのですか。

【生涯学習課長】はい、確認をしておきます。花については、先日配布しました。



国体の自転車競技プレ大会や、本大会も意識して配布しておりますので、そのあたりも含めて確認をしておきます。

【委員長】 それでは5月の定例教育委員会ですが、5月25日午後3時となっておりますが、事務局より3時30分にしたいという提案がありますが、よろしいですか。

――<異議なし>――

【委員長】 では、次回は5月25日、午後3時30分ということでお願いします。  
その他にはないですか。

――<沈黙>――

【委員長】 なければ平成29年度福井県市町教育委員会連絡協議会研修会について、事務局、説明をお願いします。

――<教育総務課長説明>――

【山川委員】 私は欠席します。

【教育総務課長】 では、他の委員さんは出席とご報告させていただきます。

【委員長】 それでは、6番のその他に入ります。1)は人事案件ですので後にします。

2番目の4月の業務報告について、簡単をお願いします。

――<課、室長4月業務報告説明>――

【局長】 今月30日は和泉地区でカヌー競技の国体プレ大会があります。

【教育長】 プレ大会では和泉中学校の生徒が全員、ボランティアの係員として頑張ってくれることになっています。

【委員長】 その他、よろしいですね。

3番目の指定学校の変更の許可についても個人情報ですので、後程の審議とします。

【学校教育審議監】 その他ですが、大野市小中学校校長会が例年実施している教育委員と語る会を今年も行うということで、7月14日金曜日の午後2時頃からお願いしたいと聞いています。山川委員さんには診療がありますのでご出席いただけないと思いますが、他の委員さんにはスケジュール調整をお願いします。詳細は追って連絡があると思います。

【生涯学習課長】 隔年でお願いしています教育委員さんの公民館訪問を、今年の秋をお願いします。

【学校教育審議監】 学校訪問も秋ですので、生涯学習課と日程調整をします。

【委員長】 あとは人事案件を残すのみですので、傍聴の方は、誠に申し訳ありませんが、退席をお願いします。

――<傍聴者退席>――

【委員長】 それでは議案第16号に入ります。

議案第16号 大野市生涯学習推進会議委員の選任についてを議題といたします。  
事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】それぞれの団体からの推薦で入ってくるということですので、何かご質問等がありましたらお願いします。

【清水委員】「灯そう会」の会長は住所が勝山市になっていますが、大野市にお勤めなのですか。

【生涯学習課長】そうではないそうです。大野市の「灯そう会」という青年活動をされていて、生涯学習フォーラムで素晴らしい発表をしていただいた団体の会長が推薦されました。勝山市の方ではありますが、そういった活動を大野で展開されているということですので、そのままあげております。

【關委員】大野市生涯学習推進会議というのは、どのようなことを決める組織ですか。

【生涯学習課長】一番大きいもので言えば、生涯学習フォーラムの開催です。

【委員長】よろしいですか。特に問題はないですね。

では、事務局の提案のとおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【委員長】では、議案第16号 大野市生涯学習推進会議委員の選任については、事務局の提案通り承認します。

続きまして議案第17号 大野市文化会館整備基本計画策定委員会委員の選任についてを議題といたします。事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【委員長】ただ今の説明について、何かご質問等はありませんか。

【清水委員】一般公募委員が2人となっていますが、区分がそれぞれ3号委員と4号委員となっていますが、その違いは何ですか。

【教育総務課長】申し訳ありません、両名とも3号委員です。修正をお願いします。

【委員長】他にないですか。

【關委員】前にも言いましたが、松谷さんとか羽生さんなどの演奏者の方は、あちこち演奏に行っておられますので、そういう方々にも入ってもらって広い目で見ていただくといいのではないかなと思います。お声かけはされたのですか。

【教育総務課長】先般は、斉藤一郎氏にというお話もあったと思いますが、会議が6回、7回ということになりますと、なかなか日程調整が難しくなります。また、プロとして見ていただく点は、かなり専門的なことかと思しますので、ご意見を聞ける機会がありましたら個別にお聞きし、反映させたいと思しますので、委員としてお願いはしておりません。

【關委員】では、随所随所でご意見を聞いてください。

【教育長】日程的に無理だということもありますが、やはりプロとなりますと、自分に収入が伴うようなあり方を考えがちになるという誤解を生みかねません。

それで、オブザーバーとして参加していただくなどして、その専門性は大事にしたいと思いますが、委員として文化会館のありようを決めていく段階では、プロの方が入っていただくのは、やはり問題があると考えております。

【**關委員**】でも、あの方たちはプロの前に大野市民なので。

【**教育長**】いえ、プロが先にきます。学校再編も含め、文化会館建設についてもいろんな考え方がありますので、市民の誤解を生んでしまうような委員の人選は無理がかかるのかなということが一つ。

それから、今、課長が言いましたようにプロの目というのは大事にしたいので、随時、意見をお聞きすることはやぶさかではないので、十分吸収してくべきだと考えております。しかし、決定をするようなところには、やはり一歩引いていただく方が賢いのではないかと考えます。

【**關委員**】一般の方ばかりだと、あれもこれもと要求がどんどん膨らんでいかないかなと。専門の方ならば、大野市の規模なら、ここまでは必要だけれど、これは必要ないという意見を言うてくださるかなと思ったので、どうかなと思いました。

【**清水委員**】応募が6人あって、この2人になったということですが、誰が選考したのですか。

【**教育総務課長**】選考委員会を持っておりまして、教育長と局長と前課長とで選考しました。

【**山川委員**】前回の基本構想策定委員もやっておられた方ですね。

【**教育長**】書類選考をしましたが、書いてあることから意気込みが伝わってきましたし、専門性や実績も含めて決めさせていただきました。

【**委員長**】他になければ、事務局の提案のとおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【**委員長**】では、議案第17号 大野市文化会館整備基本計画策定委員会委員の選任については、事務局の提案通り承認します。

続きまして議案第18号 図書館協議会委員の選任の選任についてを議題といたします。事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【**委員長**】質問等ありませんか。

——<沈黙>——

【**委員長**】よろしいですね。

では、事務局の提案のとおり承認してよろしいですか。

——<異議なし>——

【**委員長**】では、議案第18号 図書館協議会委員の選任については、事務局の提案通り承認します。

次は、その他の1) 大野市社会教育委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

――<生涯学習課長説明>――

【委員長】2名について、推薦、決定後に報告を受けるということになりますが、どうですか。特にご意見はありませんか。

――<異義なし>――

【委員長】特に意見がないということで大野市社会教育委員の選任については、後日報告を求めることにします。

では、指定学校の変更の許可について、説明をお願いします。

――<学校教育審議監説明>――

【委員長】以上で、本日上程された議事、付議事項は全て終わったのですが、他に何かありますか。

――<生涯学習課長、催事チラシの説明>――

【委員長】他に何かありますか。

委員さんの方から何か。

【關委員】放課後子ども教室のことで阪谷地区の方から言われたのですが、今、時間延長分についてはシルバーの方に安全管理員として入ってもらっていますね。それで、放課後子ども教室で月に1回ほどあるという定例会に、シルバーの方は来なくてもいいことになっているそうですが、それだと子どものことに関して共通理解が得られないと、その方は心配をしておられました。

上庄公民館に聞いたところ、上庄では入ってもらっているということでした。

【生涯学習課長】今の点については、各公民館に任せてありますが、どんな形であれ連絡調整がつくようにというのは、当然の話だと考えます。ただ地区内で何か事情があるのかもしれませんが。

【關委員】事情があるにしても、お子さんに関しては共通理解がないと、万が一のこともありますし、シルバーの方にも知っておいていただくべきだと思います。

【生涯学習課長】また、確認をしておきます。

【山川委員】会議の場に出席はしないにしても、決定事項などはお伝えしていると思います。

【委員長】はい、確認をお願いします。

他になければ、本日の定例会はこれで終わります。大変ご苦労さまでした。

午後5時45分終了

平成29年5月25日

---

(清水委員)

---

(關 委員)